

取扱説明書

目 次

▪ 目 次	1
▪ 安全に関する注意事項	2
▪ 名称と機能について	3
▪ 電源の入れ方	4
▪ 設置方法	5
▪ 外部出力用コネクタについて	6
▪ ご使用上の注意／主な仕様	7

このたびは弊社製品をご選定いただき誠にありがとうございます。

本製品を安全にご使用いただくためにならず本取扱説明書をお読みの上ご使用していただきますようお願いいたします。またお読みになった後は本書をいつでもお手に取れる場所に保管してください。



設置方法について

- 本製品を設置の際は、取付・電源接続等は確実に行ってください。
- 突風や強風で本製品が横転しないよう土嚢等により十分固定してください。事故等の発生原因となる場合があります。
- 本製品を車輦に搭載して使用する場合には必ず工具またはロープ等を使用し確実に固定してください。
- 発電機を使用して本製品を稼働させる場合は発電機を始動させて発電が十分に安定してから本製品の電源プラグを差し込んでください。電源プラグを差し込んだ状態で発電機を始動させますと過電圧によりバッテリーボックス内の充電器が故障するおそれがあります。



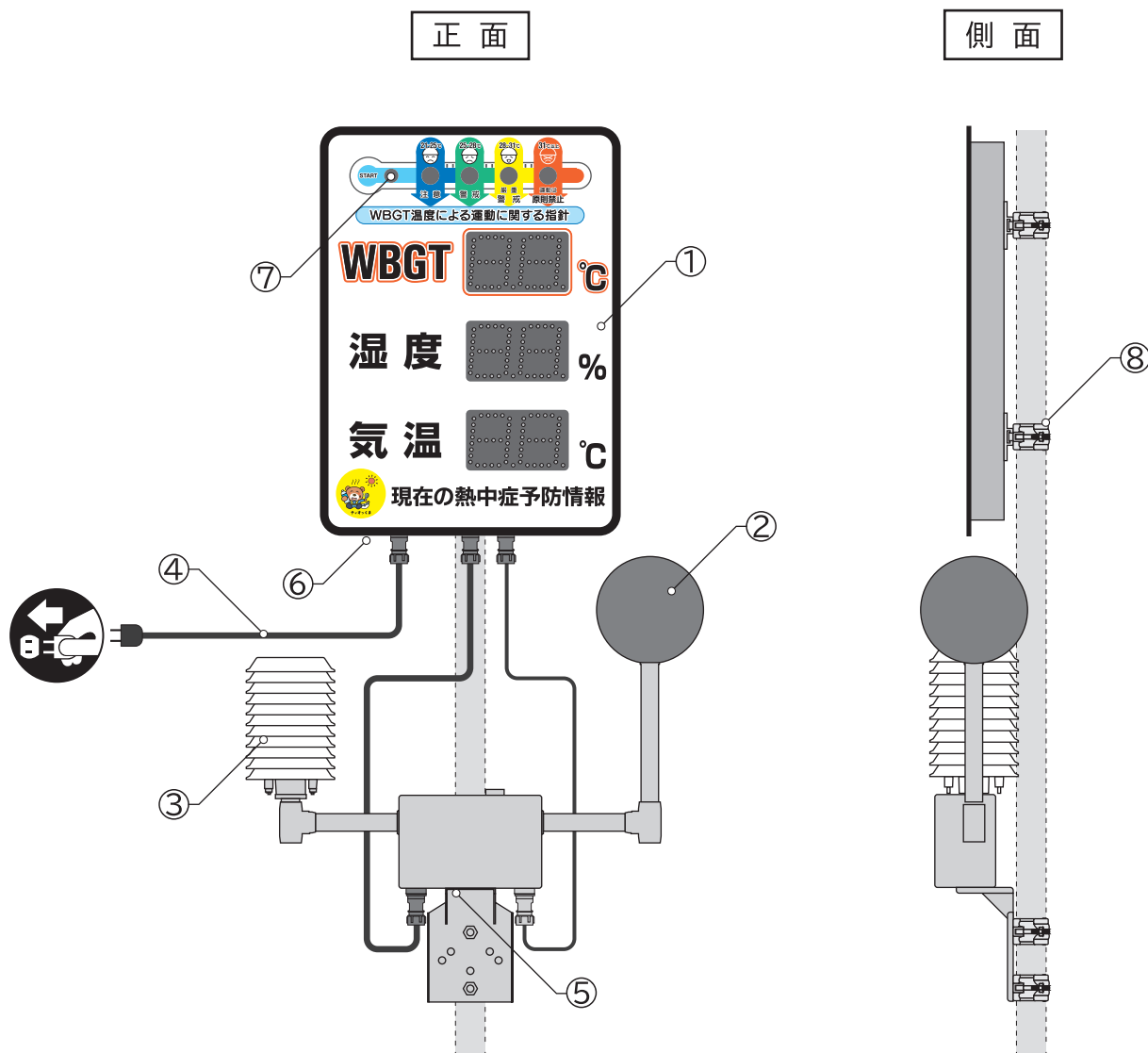
本体について

- 本製品の外部に出ているコード類を無理に引っ張らないでください。
- 本製品のコード接続部分は防水処理を施していますが差し替えの場合は同様の処理を施してください。
- 本製品に強い衝撃や振動を与えたり表示パネルを強く押したりしないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電の原因となります。また許可なく分解、改造された製品は修理等に応じられない場合があります。
- 本製品から発煙・異臭等の異常を感じたらご使用を中止し電源を切ってください。発火や感電の原因となります。
- 濡れた手で本製品のコネクタの抜き差しを行わないでください。感電の原因となります。
- 本製品に水や水滴等が入ってしまった場合にはただちに使用を中止してください。感電、火災、漏電の原因となります。
- 本製品は防滴構造にはなっておりますが高圧洗浄機等での洗浄はおやめください。パネルや本体の破損につながります。



その他について

- 本製品のご使用中に起きた事故、トラブル等につきまして弊社では責任を負いかねますのでご了承ください。



①表示器

- ◆WBGT値／湿度／気温を表示します
- ◆WBGT値と連動して上部のLEDが点灯します。

②WBGT計(1)

- ◆黒球湿度センサー

③WBGT計(2)

- ◆温湿度センサー

④電源ケーブル

- ◆AC100V／DC12V

⑤切替えスイッチ

- ◆屋外／屋内切替え用スイッチ
- ◆使用場所に合わせてスイッチを切り替えてください。

⑥電源スイッチ

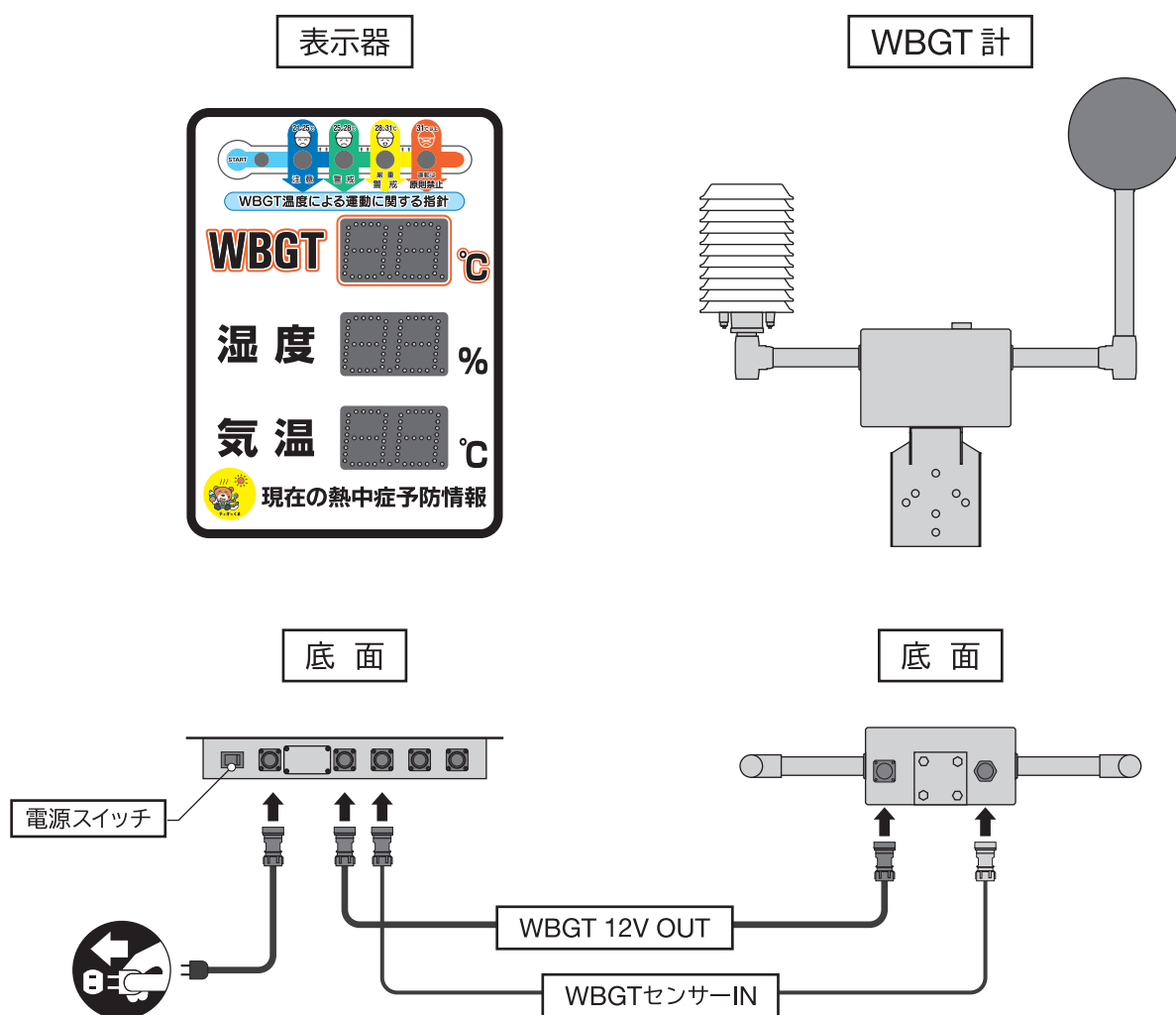
- ◆電源のON⇄OFFスイッチ

⑦照度センサー

- ◆周囲の明るさを感知して自動的にLEDの明るさを自動的に調整します。
- ◆このセンサーの周囲は塞がないでください。

⑧単クランプ(48.6φ用)

- ◆支柱設置用金具(別途付属)



①表示器とWBGT計を各専用ケーブルで接続してください

◆接続するケーブルは必ず専用の付属品をご使用ください

②表示器に電源ケーブルを接続して電源(AC100V／DC12V)に挿し込んでください

◆接続する電源ケーブルは必ず専用の付属品をご使用ください
◆DC12V用電源ケーブルはオプション品です

③表示器下部にある電源スイッチをONにしてください

◆必ずすべてのケーブルを接続してからスイッチをONにしてください

※ご注意

◆最初に英数字(プログラムバージョン)が表示されますが故障ではありません
◆最初に英数字がカウント表示される場合がありますが故障ではありません

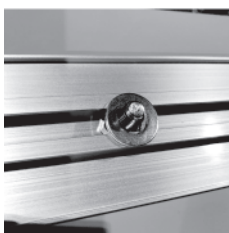
①表示器とWBGT計の背面に単クランプを取付けます

単クランプは必ず付属の専用品をご使用ください

表示器



WBGT計

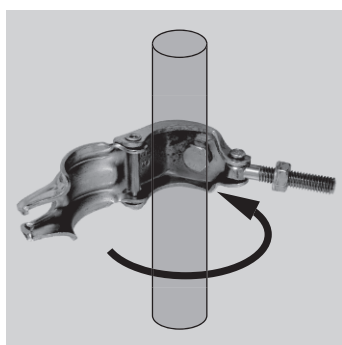


※本体の平リブ側にボルトを入れて平座金を通してから単クランプを設置してください



※ボルトは単クランプの内側から通してください
※ボルトにはバネ座金と平座金を通してください

②単クランプを開き支柱に取り付けてください



※注意

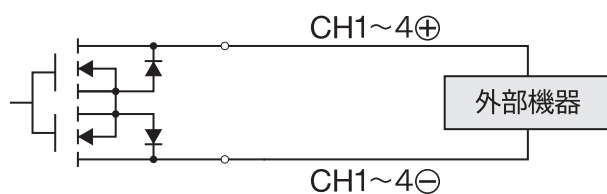
- WBGT計は地上から1.2～1.5mの日影にならない場所に設置してください
- WBGT計の詳細はメーカーの取扱説明書を参照してください

外部出力用コネクタについて

※外部接点を使用する場合

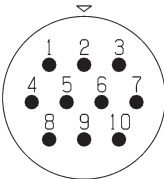
接続用コネクタ(NRW-2010-PF)を用意し必要なチャンネルの接点を使用してください。

※等価回路／スペック

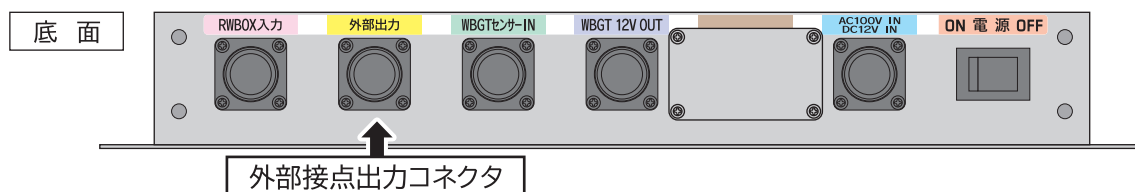


主な仕様	
出力数	4出力(CH1~CH4)
耐 圧	DC48V
電源オン	300mA(最大)
方 式	半導体リレー

※外部接点出力コネクタ(NRW-2010-RM)

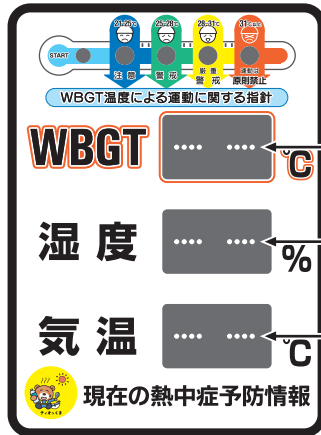
番 号	内 容	備 考	ピ ン 配 置
1	CH1 +	指数計「注意」時ショート※	
2	CH1 -		
3	CH2 +	指数計「警告」時ショート※	
4	CH2 -		
5	CH3 +	指数計「嚴重警告」時ショート※	
6	CH3 -		
7	CH4 +	指数計「運動中止」時ショート※	
8	CH4 -		
9	予 備		
10	予 備		

※指数計が他に移行した際はオープンに戻る



ご使用上の注意／主な仕様

●表示器のLED画面が「… …」(ハイフン)の場合



各測定器の測定範囲外の値が入力された場合は左図のように表示器の画面に数値が表示されませんが故障ではありません

※測定範囲を遵守し適正な環境下にてご使用ください
(気温が-1℃以下や湿度が100%の環境など)
上記以外の環境の場合測定機の故障が考えられます

●ご使用上の注意

- 本書はお手元に大切に保管してください
- 本書の内容については予告なしに変更する場合があります
- 本製品の外観及び仕様は製品向上のため予告なく変更することがあります
- 本製品の保証期間は納入より一年間です
- ※この間に発生した故障で明らかに弊社の責任と判断された場合には無償修理の対象となります。
ただし保証期間内でも取扱ミスや天災などによる故障の場合は有償修理となります。

●主な仕様

- 品名・型式 … WBGT(暑さ指数)特化型 環境表示器 TK0240型
- 寸 法 … 本体：H574mm×W422mm×D55mm※突起部含まず
- 重 量 … 本体：5.5kg
- 消費電力 … 約3w
- 使用環境 … 0～50℃／10～90%RH(結露なきこと)



株式会社 **ティオック**

〒381-2241 長野県長野市青木島町青木島乙850-1
TEL:026-283-5970/FAX:026-283-5920
HP:<http://www.tiock.co.jp/>

保 証 書

本製品の保証期間は、**お買い上げ日から1年間**となります

〈無償修理規定〉

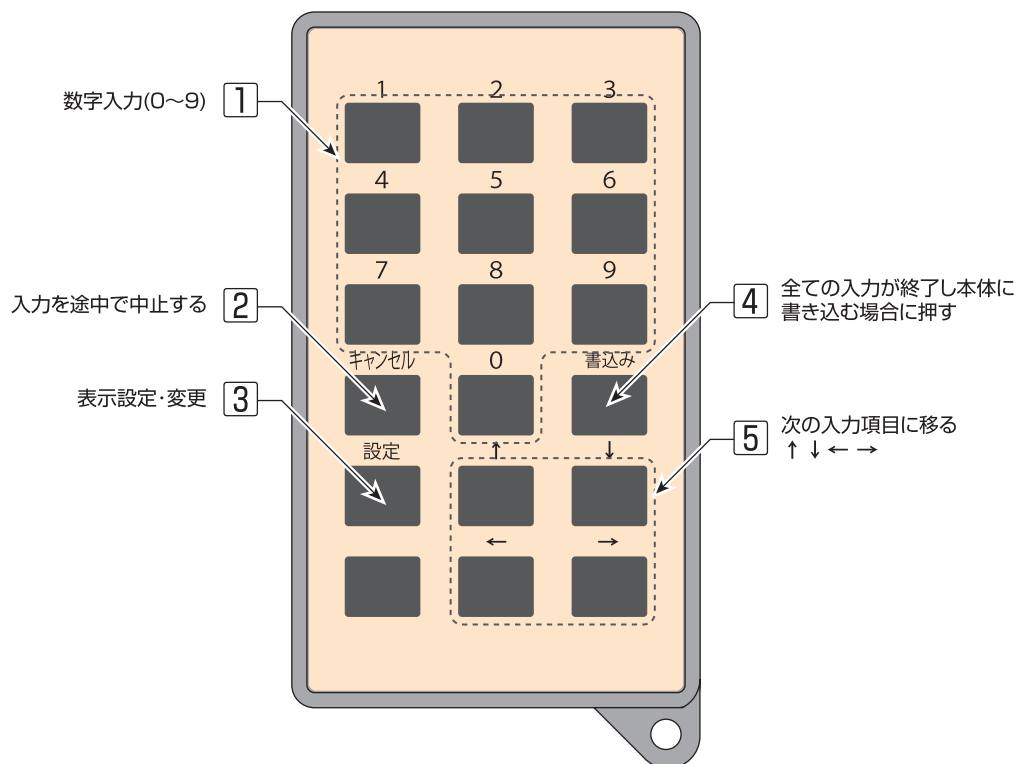
1. 取扱説明書・本体添付ラベル等の注意事項に従った正常な使用状態で保証期間内に発生した故障において、原因が明らかに弊社の責任と判断された場合は無償修理いたします。
2. 保証期間内でも下記の内容に該当する場合は有償修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造、適切な維持管理を行わなかったことによる故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒・取付け場所の移動・輸送・落下等による故障・損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、塩害、落雷、その他の天災地変、テロ、暴動、公害や異常電圧、その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (ニ) 犯罪などの不法な行為に起因する故障及び損傷。

製造元 株式会社 ティオック
本社／長野県長野市青木島町青木島乙 850-1
TEL 026-283-5970

TK0240WBGT

リモコン/GPS RWBOX 操作・取扱説明書

操作用リモコンについて



1 数字ボタン

0～9の数字を入力

2 キャンセル

入力を途中で中止

3 設定ボタン

表示器の設定をする

4 書込み終了

設定を表示器に書込む

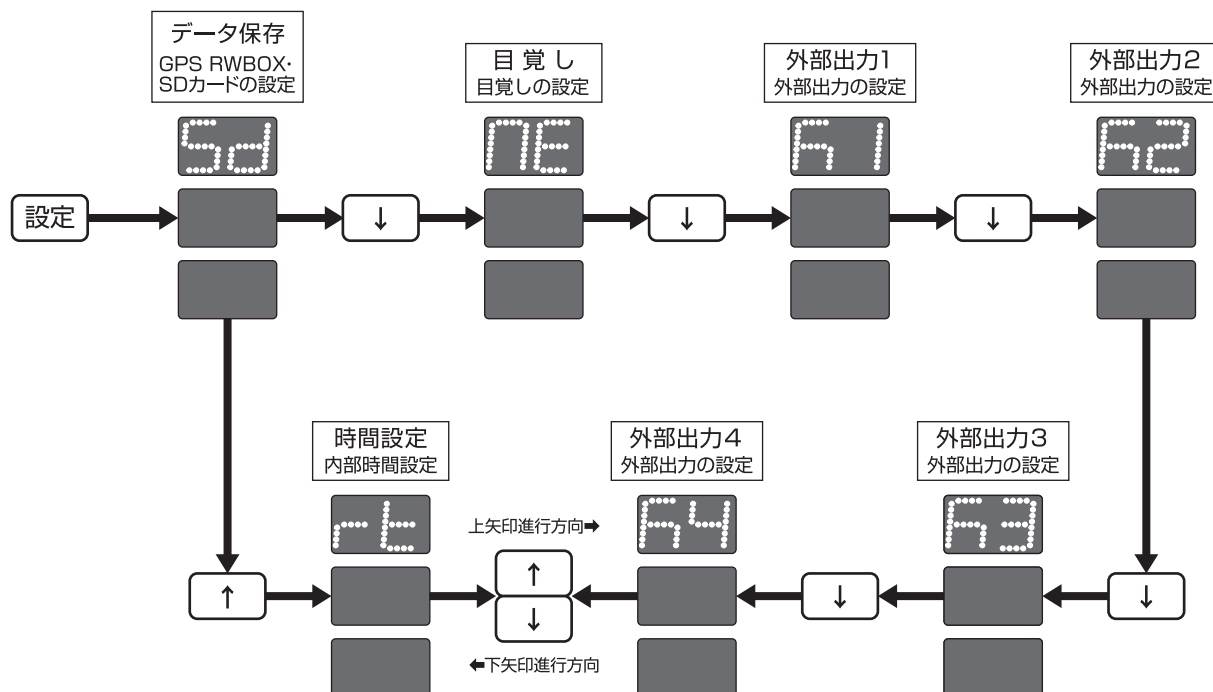
5 矢印ボタン

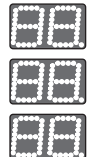
入力場所を移動する場合

リモコンが正常に動作しない場合

- (1)内蔵されている電池が消耗しているおそれがありますので電池を新しいものと交換してください。
- (2)電池交換の際は電池の向き(+-)を確認してください。
- (3)LED画面に直射日光が当たっているとリモコンの赤外線信号が受信されにくい場合がありますので手で影を作るか直射日光が当たらない場所に移動してから赤外線信号を送信してください。

設定項目の切替方法



LED画面	リモコンボタン
	   

操作手順

- ① リモコンの[設定]を押してください
- ② 上矢印[↑]または下矢印[↓]押すと設定する項目画面が切り替わります
- ③ 設定したい項目画面を表示させて右矢印[→]を押すと設定変更画面に切り替わります

内部時間の設定方法

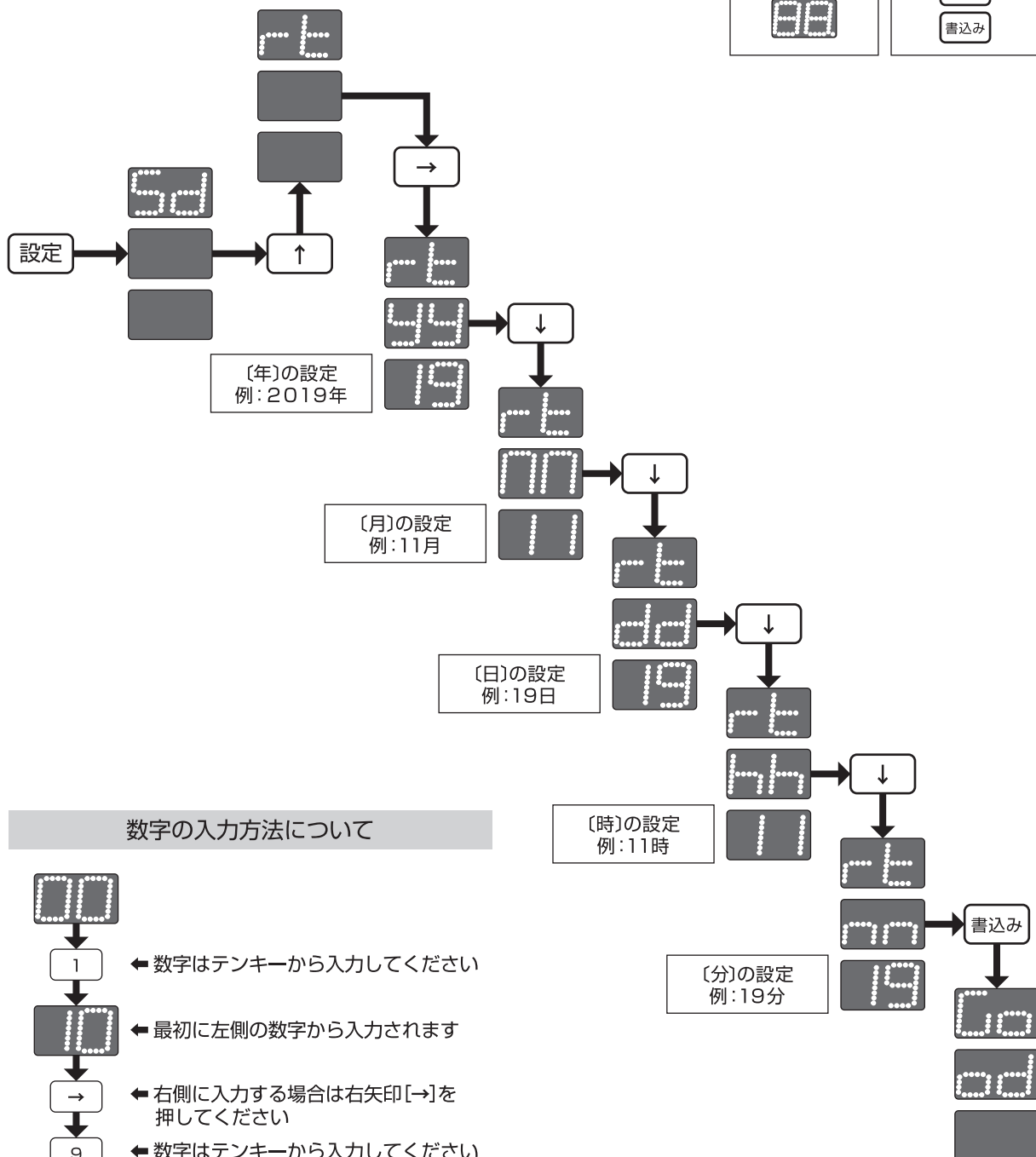
目覚ましを設定する前に日時の設定を行ってください

- (1) 日時が未設定または誤った日時が設定されていると目覚ましの機能が正常に作動しないおそれがありますのでご注意ください
- (2) GPS RWBOXを使用する場合はこの設定は不要です

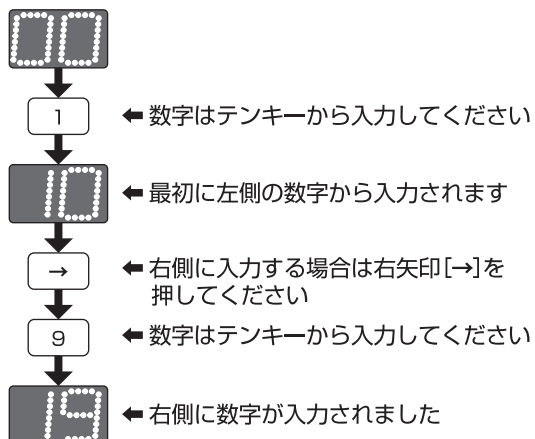
LED画面



リモコンボタン



数字の入力方法について



目覚しの設定方法

目覚し設定時のデータ保存について

目覚し機能を設定すると消灯時は本体の電源が切れて表示が休止状態になりますが、表示が消えている時間帯であってもデータの測定と保存は行われています。

LED画面

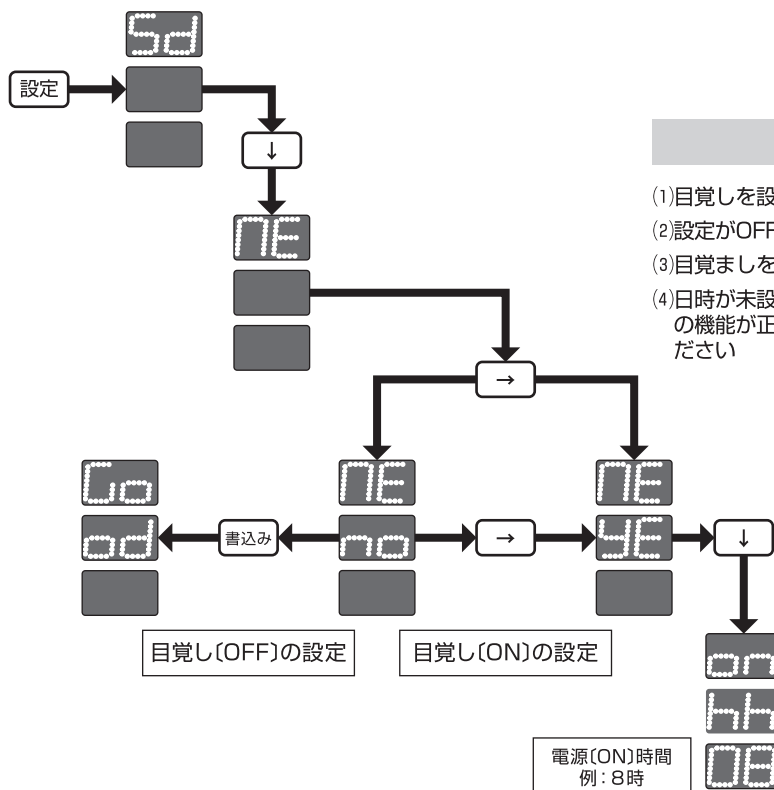


リモコンボタン

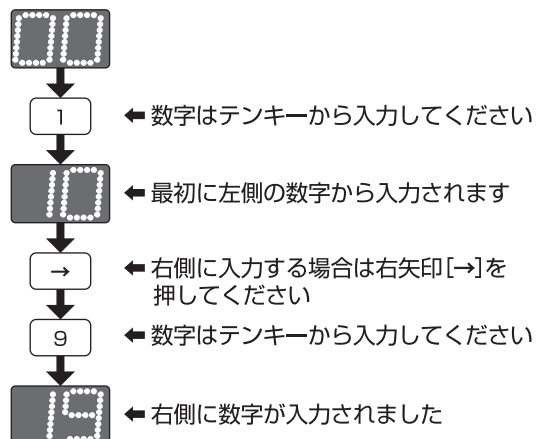


目覚しの設定について

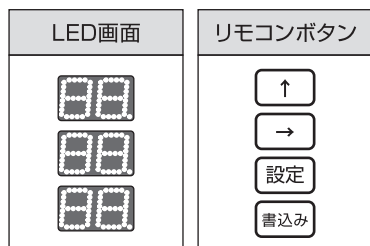
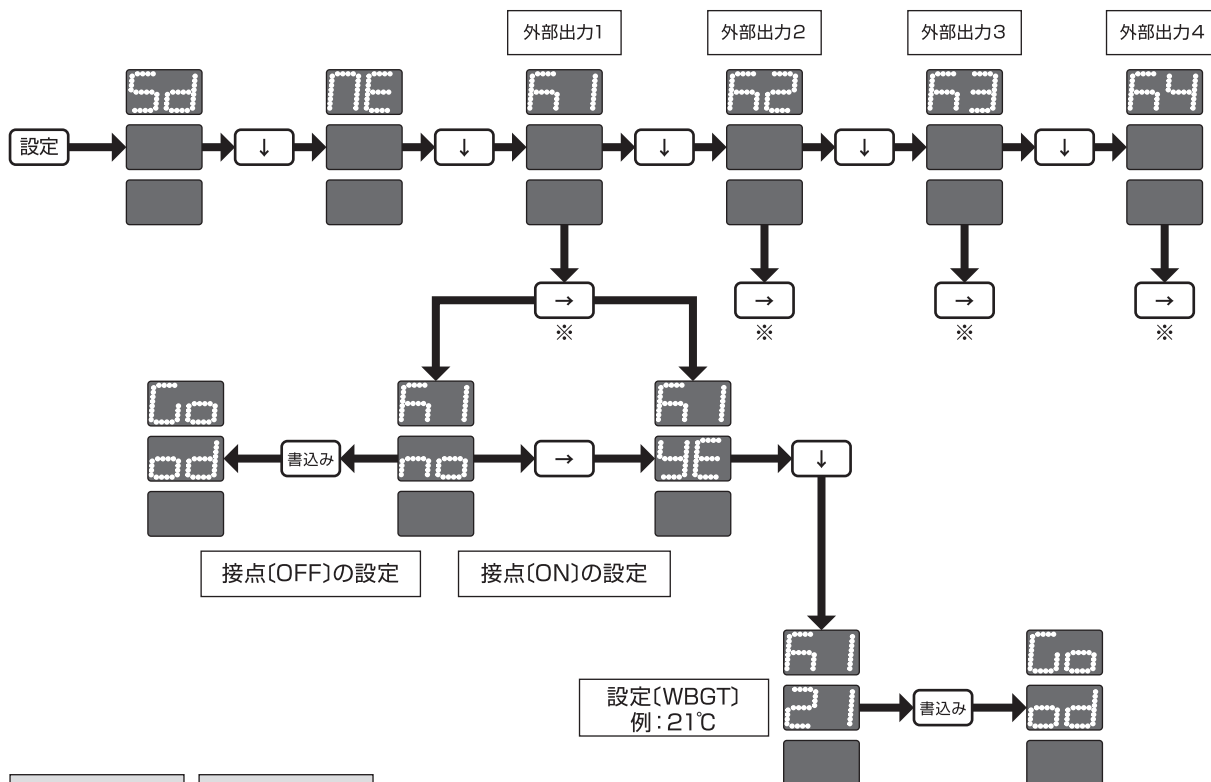
- (1) 目覚しを設定すると自動的に電源が入／切します。
- (2) 設定がOFFになっていると自動的に電源は入／切しません
- (3) 目覚ましを設定する前に必ず日時の設定を行ってください
- (4) 日時が未設定または誤った日時が設定されていると目覚しの機能が正常に作動しないおそれがありますのでご注意ください



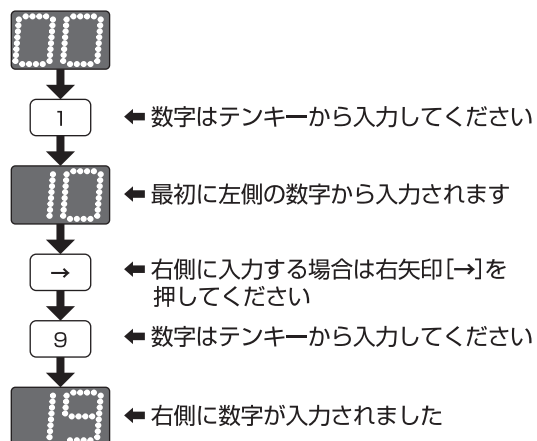
数字の入力方法について



外部出力の設定方法



数字の入力方法について



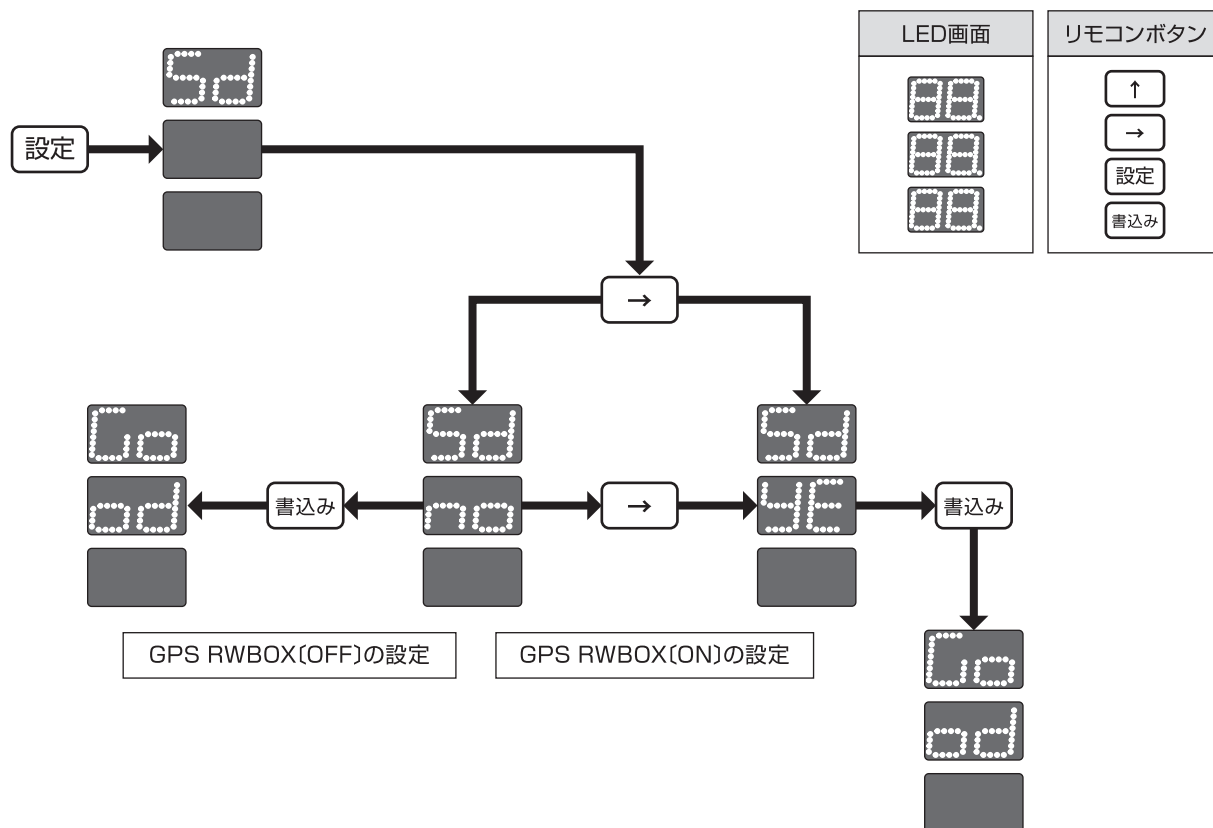
外部接点の設定について

- ・ WBGTが設定した値を超えると接点がONになります。
- ・ 設定がOFFになっていると接点はONになりません。
- ・ 外部接点の設定方法は1～4すべて同じです。
- ・ 外部出力コネクタのピンアサインは本体取扱説明書をご覧ください。

出荷時の設定

接点 WBGT値	1	2	3	4
21～25℃	○	×	×	×
25～28℃	×	○	×	×
28～31℃	×	×	○	×
31℃以上	×	×	×	○

GPS RWBOXとSDカードの設定方法



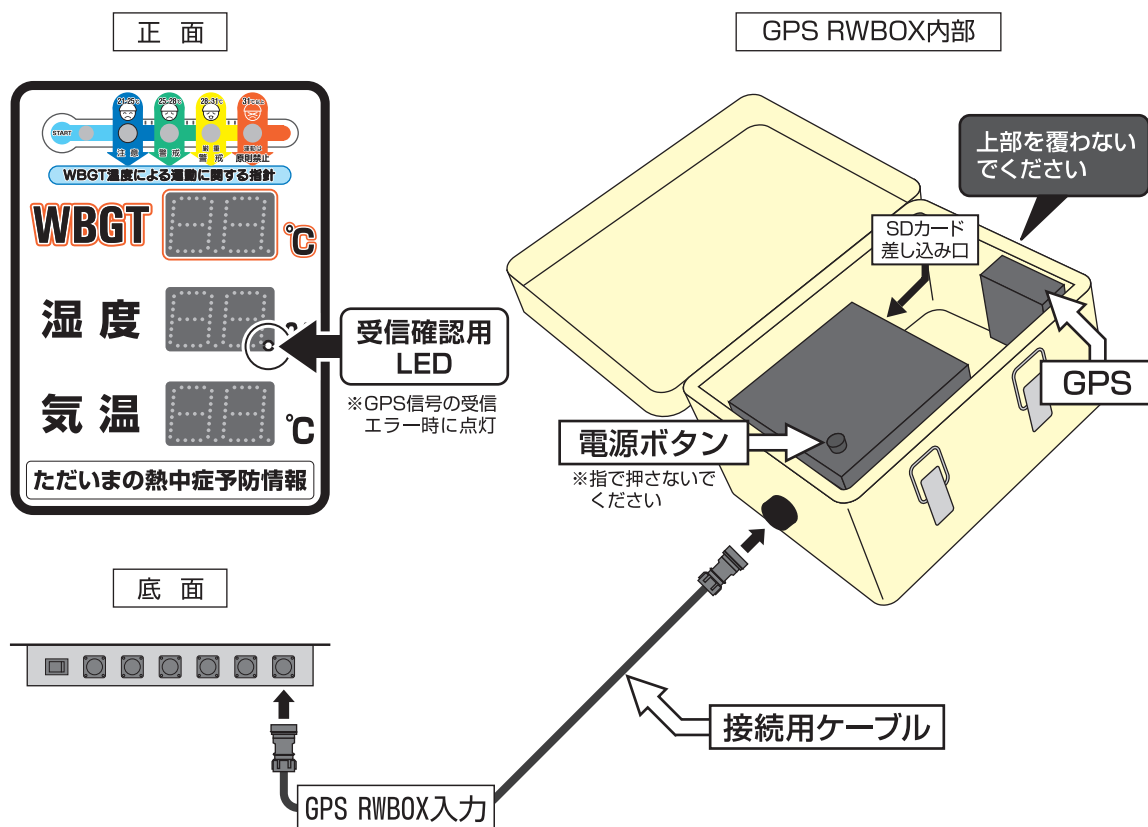
GPS RWBOXとSDカードのON/OFF設定について

- (1)GPS RWBOXとSDカードを使用する場合は設定をONにしてください。
- (2)GPS RWBOXとSDカードを使用しない場合は設定をOFFにしてください。
- (3)設定がOFFになっているとGPS RWBOXとSDカードを使用することはできませんのでご注意ください。

GPS RWBOXについて

GPS RWBOXについて

GPS RWBOXを設置するとGPS衛星から送信される信号を受信して自動的に表示器内部の時刻を補正することができます。GPS信号を受信しなくても表示は可能ですが、受信できない場合は目覚しの設定や測定データの保存が正しく行われない場合がありますのでご注意ください。



ご
注
意

① 屋外に設置してください

GPS信号を受信するためにはGPS RWBOXを屋外に設置する必要があります。

② 上部に物が無い場所に設置してください

上部に遮蔽物があるとGPS信号を正しく受信できない場合があります。

③ 逆さまに設置しないでください

GPS信号を正しく受信できない場合があります。

④ GPS信号を受信するまで約15分程度かかる場合があります

LED画面の中段右下のLEDが消灯したら受信完了です。

■GPS電波受信時の注意点

GPSの電波はAMラジオと似た電波特性があります。鉄筋コンクリートで覆われたビルの内部や山などの谷間では受信できない場合があります。OA機器・照明機材・送電線など電磁波を発生させる物の近くも同様です。また一般的に昼より夜の方が受信しやすくなります。

測定データの保存方法

必ずGPS RWBOXとSDカードの設定をONにしてご使用ください

①GPS RWBOXと本体を接続

- ・専用の接続用ケーブルにて接続してください

②本体の電源を入れます

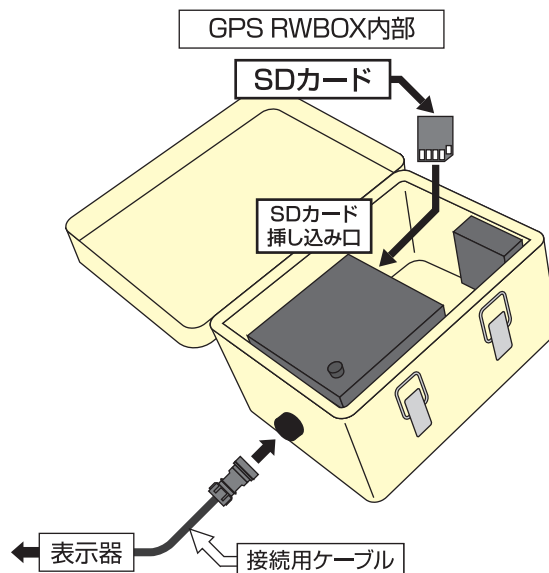
- ・電源スイッチをONにしてください

③SDカードを挿し込みます

- ・GPS RWBOXのふたを開けてSDカードを挿し込みます

④GPS RWBOXのふたを閉めます

- ・データの保存が自動的に開始します



測定データの確認について

⚠ 1～2週間に一度は必ずデータの保存状況を確認してください

①SDカードを取り外します

- ・GPS RWBOXのふたを開けてSDカードを取り外します

②データを確認します

- ・取り外したSDカードをパソコン等に接続してデータを
確認してください

- (1)GPS RWBOXのふたの開閉と電源のON⇄OFFは連動しています。(開=OFF/閉=ON)
- (2)目覚し機能を設定すると消灯時は本体の電源が切れて表示が休止状態になりますが表示が消えている時間帯であってもデータの測定と保存は行われています。
- (3)SDカードを取り外している間はデータが保存されませんので引き続きデータを保存する場合は新しいSDカードを挿し込んでご使用ください。
- (4)SDカードを長期間挿しこんだままにしておくとエラーが発生する場合がありますのでご注意ください。

データの保存形式について

■データ形式／CSV形式(エクセルデータ)

- ・保存データはエクセルなどのソフトを使用して確認することができます。
- ・測定データは10分間隔にて保存されています。(標準設定時)

※保存データ例

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	測定時刻	温度	湿度	WBGT	黒球温度	湿球温度		
2	2019/6/26 14:10	27.4	57	23	27.1	21.5		
3	2019/6/26 14:20	27.4	57	23	27	21.5		
4	2019/6/26 14:30	27.4	56	23	26.9	21.3		
5	2019/6/26 14:40	27.4	56	23	27.1	21.5		
6	2019/6/26 14:50	27.4	56	23	27	21.5		
7	2019/6/26 15:00	27.4	57	23	26.9	21.3		
8	2019/6/26 15:10	27.4	56	23	27.1	21.5		
9	2019/6/26 15:20	27.4	57	23	27	21.5		

測定データの保存ができない場合

通信のエラー

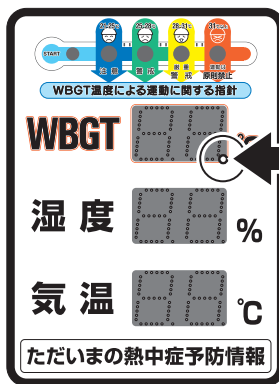
- (1)GPS RWBOXと表示器をつなぐケーブルを取り外して再度差し込んでください。
- (2)表示器の電源を切って再度電源を入れ直してください。

SDカードのエラー



注意

測定データの保存中に画面右上のLEDが点灯している場合はSDカードへの記録動作に何らかのエラーが起きています



上段右下の
LEDが点灯

※ご注意

- ①GPS RWBOXにSDカードが差し込まれていないと自動的に上段右下のLEDが点灯します。
- ②このLEDが点灯していても測定機器と表示器は正常に動作しています。
- ③測定データの保存が必要ない場合は点灯したままの状態でご使用ください。

(1) GPS RWBOXにSDカードが差し込まれていない

- ・GPS RWBOXを開いてデータ保存用のSDカードを差し込んでください。
- ・SDカードは差し込む向きを確認の上しっかりと奥まで差し込んでください。

(2) 表示器がSDカードを認識していない

- ・GPS RWBOXを開いてSDカードを取り出して再度差し込んでください。
- ・本体の電源を切って再度電源を入れてください。

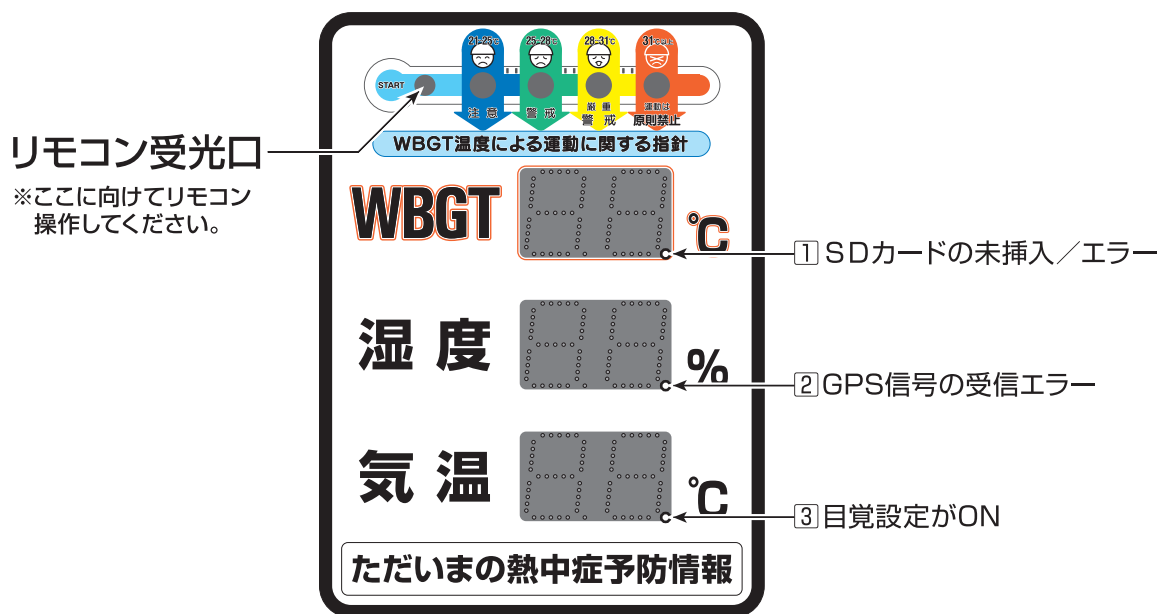
(3) SDカードのフォーマットエラー

- ・パソコン等でSDカードをFAT32形式に再フォーマットしてからご使用ください。
- ・新しいSDカードと交換してください。

SDカードと保存データについて

- (1)SDカード内に確実にデータが保存されているか定期的(1~2週間に一度)に確認してください。
- (2)SDカード内のデータは定期的(1~2週間に一度)に別のメディアやパソコンなどへバックアップしてください。
またその際には必ずSDカードのフォーマットを行ってください。
- (3)SDカードの容量が足りない場合はデータを保存することはできません。
- (4)SDカードの種類によってはご利用にならない場合がありますので予めご了承ください。
- (5)SDカードを差し込みまたは取り外す場合は必ず本体の電源を切ってから行ってください。
- (6)SDカードを取り外している期間はデータが保存されませんので引き続きデータを保存する場合は新しいSDカードを差し込んでご使用ください。

以下の場合に①～③のLEDが点灯します。



SDカードの注意事項

⚠ SDカードについて

- ・ 必ず1～2週間に一度SDカードのフォーマットを行ってください。SDカードはフォーマットせずに使い続けると記録できない領域(=不良セクタ)が発生します。この不良セクタには書き込みができないため不良セクタが多くなると記録時間が短くなり記録できなくなる可能性があります。1～2週間に一度SDカードをフォーマットすることで正常に動作することができますので必ず行ってください。
- ・ フォーマットを行うとSDカード内にあるデータは全て削除されます。必要に応じてパソコンやスマートフォンにデータをバックアップをしてからフォーマットしてください。
- ・ SDカードは消耗品です。フォーマットしてもエラーが頻繁に表示される場合はSDカードの寿命が考えられますので買い換えをお勧めします。
- ・ SDカードは製品付属品の使用をお勧めします。どのSDカードにも本機との相性問題があり市販品のSDカードでは最悪使用することができない場合があります。付属品でしたらその心配はありませんので安心してご利用いただけます。弊社またはお近くの弊社取扱店にSDカードをご注文ください。

⚠ 重要事項

※ 本内容を遵守せずに発生したSDカード内のデータ損失及び破損に関しまして当社は一切の責任を負いません。

取扱説明書

目 次

・ 目 次	1
・ 安全に関する注意事項	2
・ ソーラー発電について	3
・ 各部名称	4
・ 充電確認パネルについて	5
・ バッテリー残量チェックと充電方法	6
・ ご使用上の注意	7

このたびは弊社製品をご選定いただき誠にありがとうございます。

本製品を安全にご使用いただくためにかならず本取扱説明書をお読みの上ご使用していただきますようお願いいたします。またお読みになった後は本書をいつでもお手に取れる場所に保管してください。



設置方法について

- ・ 本製品の設置の際は取付・電源接続等は確実に行ってください。



本体等について

- ・ 本製品本体(バッテリーボックス、ソーラーパネル等)の分解・改造は行わないでください。火災・感電の原因となります。また許可なく分解・改造された製品は修理等に応じられない場合があります。
- ・ A C 電源からのバッテリーへの充電時には付属品または専用の充電装置をお使いください。指定以外の方法での充電は火災・爆発の原因となる場合があります。
- ・ 本製品から発煙・異臭等の異常を感じたらご使用を中止し電源コードを抜いてください。発火・感電の原因となります。
- ・ 濡れた手でコネクタの抜き差しを行わないでください。感電の原因となります。
- ・ 本製品内部に水や水滴等が入ってしまった場合にはただちに使用を中止してください。感電・火災・漏電の原因となります。



その他

- ・ 本製品は防滴構造にはなっておりますが高圧洗浄機等での洗浄はおやめください。パネル・本体の破損につながります。
- ・ ソーラーパネルは南に向けて影が出来ないように設置してください。適切な方向に設置されていない場合十分な発電が得られなくなります。
- ・ ソーラーパネルに汚れ・積雪等が付いた場合はすみやかに取り除いてください。十分な発電が得られなくなります。
- ・ バッテリーを満充電にしてからご使用ください。またご使用後は必ず電源スイッチを切りバッテリーの充電を行ってください。
- ・ 本製品はメンテナンスフリーの密閉型のバッテリーを使用していますので分解してバッテリー液の補充行わないでください。
- ・ 倉庫等で本製品を長期間保管される場合はバッテリーボックス内のバッテリーからの配線を外してください。過放電となる可能性があります。

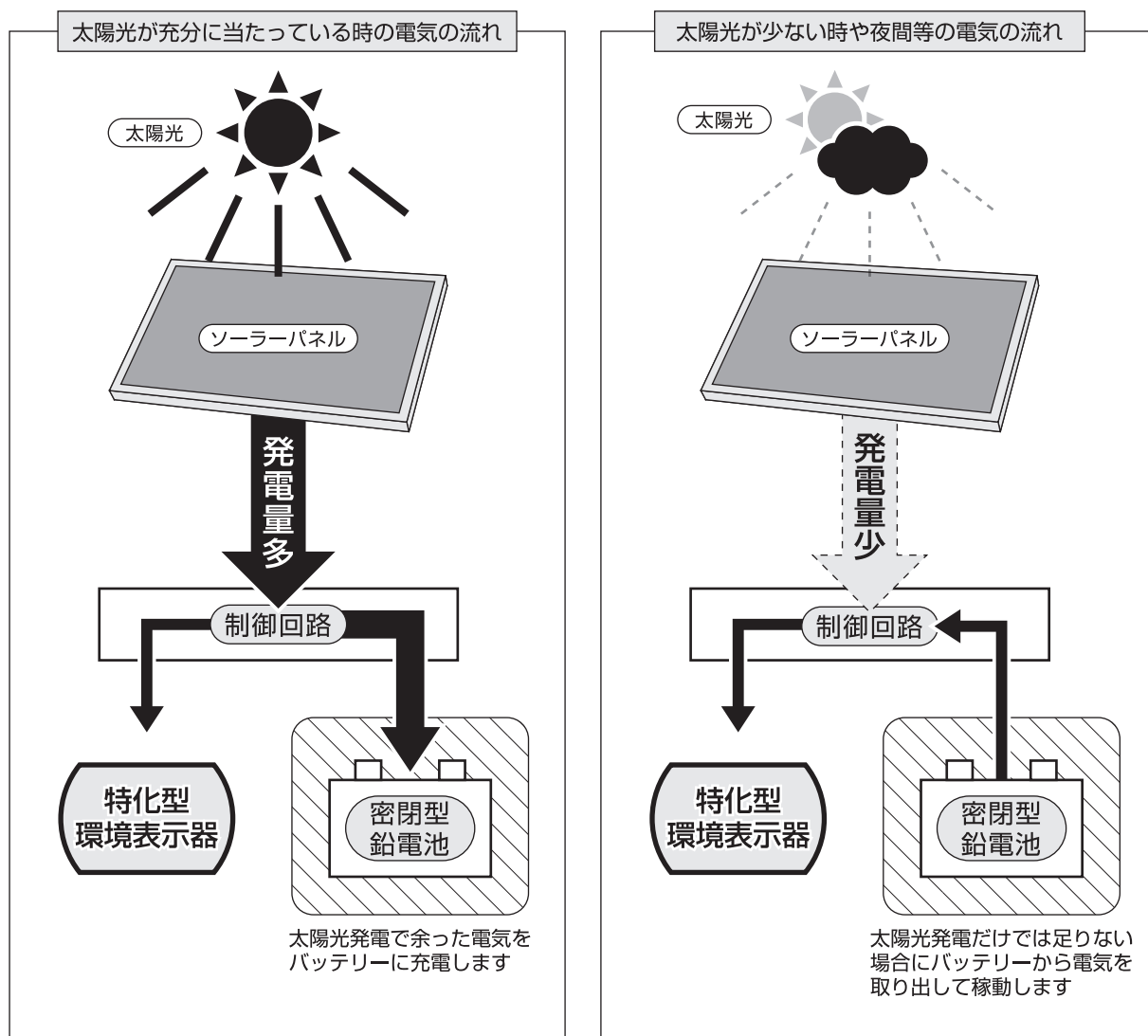
本製品はソーラー電源を採用しておりその方式についてご説明いたします

ソーラーパネル(太陽電池)は光を受けることにより発電し電力を発生します。受ける光は太陽光が一番効率が良くまた光が垂直に当たる時に一番効率よく発電しますので、ご使用時にはなるべくソーラーパネルに太陽光が垂直に当たる位置に設置してください。

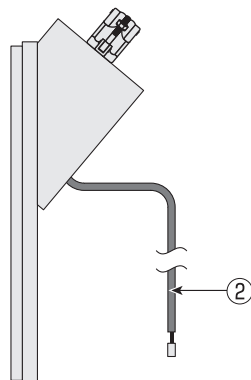
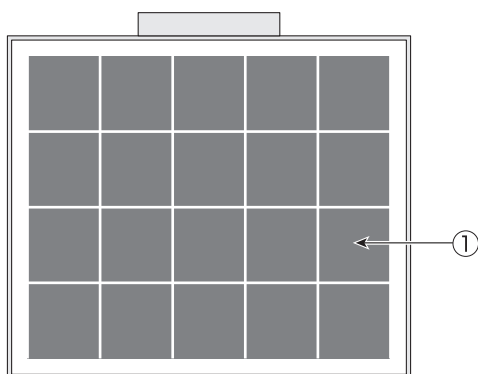
ただし太陽は昼間移動しますので正午の太陽の方向に設置していただくと一日平均して光を受けることができます。また上空に障害物(樹木や建物等)がある場合は一日のうちで平均的に太陽光が当たる位置に設置してください。

ソーラーパネルに太陽光が十分に当たっている時は使用する電力以上に発電しており、その余剰分は内蔵電池に充電されています。天候が悪く太陽光が当たらない日また夜間等はこの内蔵電池の電力により動作できますので、他電源による充電なしでも連続動作させることが可能です。

ソーラーパネルとソーラー発電には以上のような特性がありますのでこれらの点をご理解の上ご使用いただくようお願いいたします。



ソーラーパネル



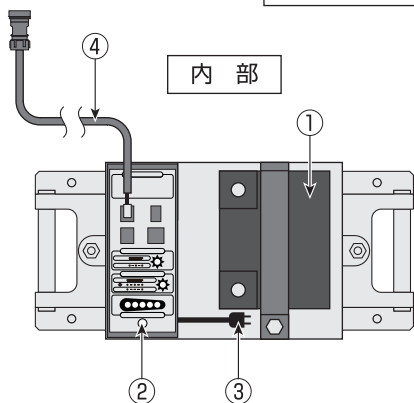
①ソーラーパネル

DC12V36W

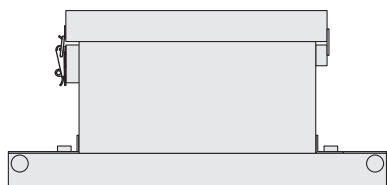
②接続用ケーブル

バッテリーボックスとの接続用ケーブル

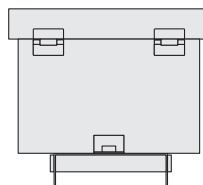
バッテリーボックス



正面



側面



①バッテリー

DC12V38Ah

③充電用ケーブル

バッテリーの強制充電時に使用します

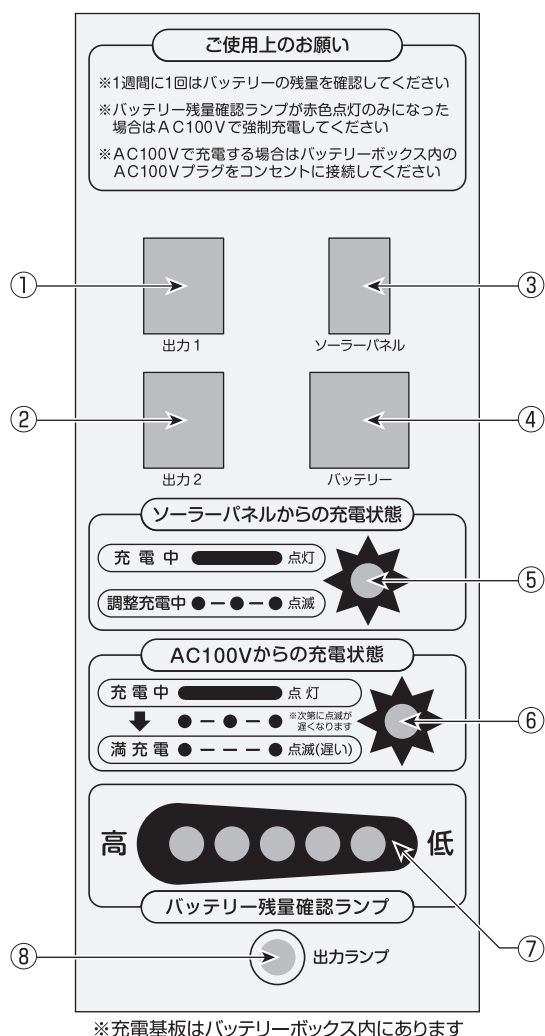
②充電確認パネル

バッテリーとソーラーパネルの状態を確認します

④接続用ケーブル

表示器との接続用ケーブル

バッテリー充電基板の名称と機能について



※充電基板はバッテリーボックス内にあります

①出力1

- ・本体へ電源を供給します

②出力2

- ・DC12V出力口です
- ・最大1Aまで使用可能ですが使用量が多いと電力が低下し供給が停止する場合があります

③ソーラーパネル接続コネクタ

- ・ソーラーパネルからのケーブルを接続します

④バッテリー接続コネクタ

- ・バッテリーからのケーブルを接続します

⑤ソーラーパネルからの充電状態確認ランプ

- ・点灯時は充電中、点滅時は調整充電中です
- ・充電が停止しているとランプは消灯します

⑥AC100Vからの充電確認ランプ

- ・点灯時は充電中です
- ・点滅時は満充電です(次第に点滅が遅くなります)
- ・充電が停止しているとランプは消灯します

⑦バッテリー残量確認ランプ

- ・ランプが赤色になったらAC100Vでの充電が必要です

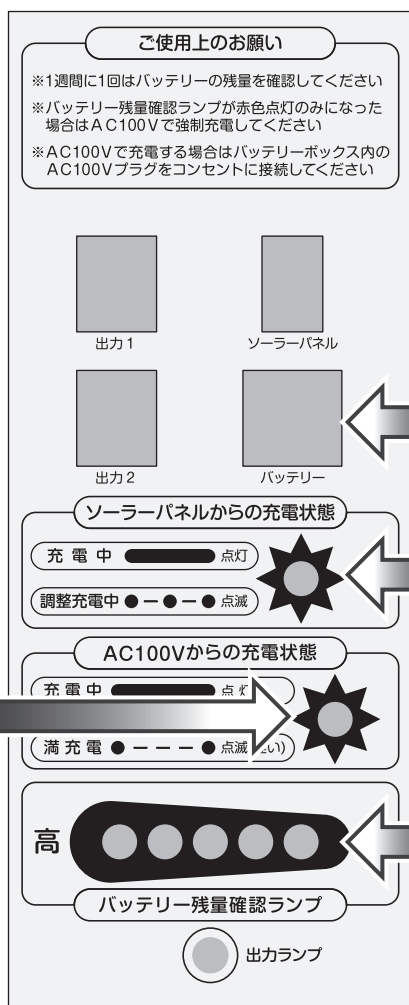
⑧出力ランプ

- ・出力中は点灯しています

ご使用上の注意

- (1)⑤⑥の各充電確認ランプが消灯する場合がありますが、満充電のため過充電防止回路が作動して充電が停止されている状態ですので異常ではありません。
- (2)使用後または保管時には必ずバッテリーを満充電にしてください。そのまま放置した場合バッテリーの寿命が短くなりますのでご注意ください。
- (3)使用しているバッテリーはメンテナンスフリーの密閉型ですので分解したりバッテリー液の補充を行わないでください。

ランプ点灯時の確認と充電方法



ご使用上のお願い

- (1) 1週間に1回はバッテリーの残量を確認してください。
- (2) バッテリー残量確認ランプが赤点灯の場合はAC100Vで強制充電してください。そのまま充電せずにいると数日でバッテリー残量がなくなるおそれがあります。
- (3) バッテリー残量が空の状態から満充電まで充電するには約1日かかります。(バッテリーの状態により変化します)
- (4) 雨や水滴などがバッテリーボックス内に入ると故障の原因になりますので充電時は必ずふたを開けてください。

バッテリーコネクタの抜挿(リセット)について

AC100Vで強制充電後もバッテリー残量確認ランプが点灯しない、また充電が開始されない場合はバッテリーコネクタを一度抜いて再度挿し込んでください

充電ランプの消灯について

ソーラーパネルの発電中に充電ランプが消灯している場合がありますが
充電ランプは満充電になると自動的に消灯するので異常ではありません

残量確認ランプの点灯位置とバッテリー残量

良好		100%	満充電
		75%	充電良好
要充電		50%	使用限界
		25%	強制充電が必要
		0%	放電状態

※上記の%数値は目安です(周囲の温度やバッテリーの状態によって異なる場合があります)

バッテリーの強制充電と確認方法

- (1) バッテリーボックス内に収納されている強制充電用プラグをAC100Vに接続してください
- (2) 充電開始後はAC100Vからの充電状態確認ランプにて正しく充電されているか確認してください

充電状態確認ランプの状態		充電の状態
	点灯	充 電 中
	点滅(早)	
	点滅(遅)	満 充 電

- ※バッテリー残量が空の状態から満充電まで充電するには約1日かかります。(バッテリーの状態により変化します)
- ※満充電に近づくとき次第にランプの点滅の間隔が遅くなります。
- ※バッテリー電圧が10.5V以下に低下するとバッテリーの劣化が早まる原因になりますので迅速に充電されますようお願いいたします。

ソーラーパネルとバッテリーに関するご注意

- ご使用前には必ずバッテリーの状態を確認しバッテリーを満充電にしてからご使用ください。
- ご使用後または保管時には必ずバッテリーを満充電にしてください。
(そのまま放置するとバッテリーの寿命が短くなったり故障の原因となります)
- 毎日使用していてもバッテリー残量が減少していく場合は発電量が不足していますので、十分に日の当たる場所に移動するかAC100Vで充電する必要があります。
- ソーラーパネルは全面に太陽が当たる場所に設置してください。
(設置条件(環境・天候)によっては性能が十分に発揮されない場合があります)

- 本書はお手元に大切に保管してください。
- 設置の際は各コード類が金属部にこすれたり稼動部などに挟み込まれないよう注意してください。
- ソーラーパネルは全面に太陽光が当たる場所に設置してください。
(設置条件(環境・天候)によっては性能が十分に発揮されない場合があります)
- バッテリーの状態を確認してからご使用ください。
- 本書の内容については予告なしに変更する場合があります。
- 本製品の外観及び仕様は製品向上のため予告なく変更することがあります。
- 本製品の保証期間は納入より一年間です。

※この間に発生した故障で明らかに弊社の責任と判断された場合には無償修理の対象となります。
ただし保障期間内でも取扱ミスや天災などによる故障の場合は有償修理となります。

主な仕様

品名・型式	WBGT 特化型環境表示器 ソーラーシステム／TKO240
寸法(バッテリーボックス)	幅約500mm×高さ約260mm×厚さ約290mm
バッテリー	DC12V38Ah
ソーラーパネル	DC12V36W
ケーブル長(ソーラーパネル)	5m
ケーブル長(バッテリー)	5m